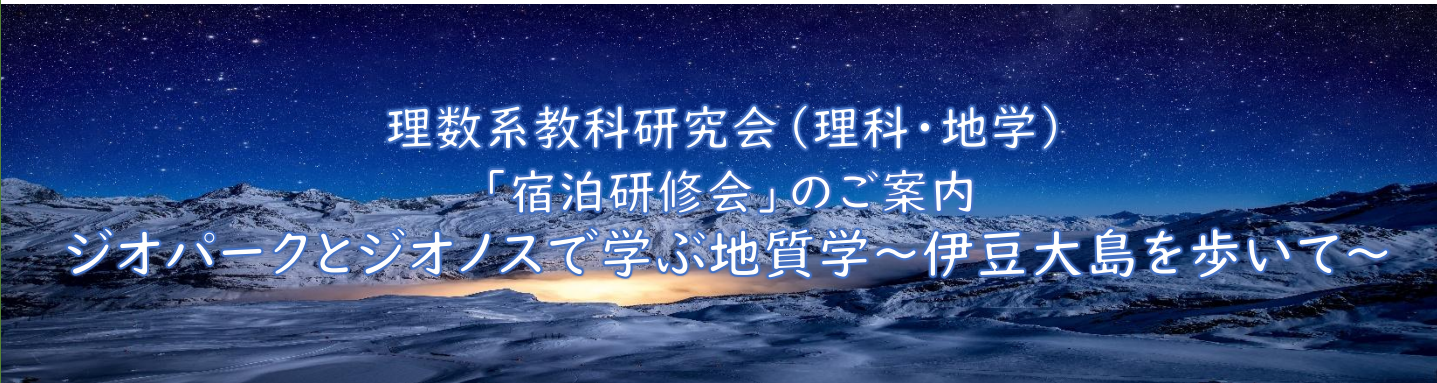


令和7年11月6日

都内私立中学高等学校
校 長
理科担当教諭 殿
関係教職員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 平方 邦行
理数系教科研究会委員長 武藤 道郎
(共催：公益財団法人東京都私学財団)



理数系教科研究会(理科・地学) 「宿泊研修会」のご案内 ジオパークとジオノスで学ぶ地質学～伊豆大島を歩いて～

深秋の候、皆様方におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、恒例の宿泊研修(地学)として、生きた自然教材の宝庫である、伊豆大島における巡検を企画いたしました。

伊豆大島は、現在も活動を続ける三原山や、火山活動が生み出したダイナミックな地形、黒潮の恵みによる豊かな生態系など、**地球科学と生物学のテーマが凝縮**された「ジオパーク」です。

本研修では、産業技術総合研究所で火山地質学・岩石学をご専門とし、伊豆大島、九重山などの噴火履歴の解明などをされてこられた**川邊禎久先生**を講師にお招きし、巡検を行います。

島の特徴的な地形を巡る野外実習に加え、開館後初の大規模リニューアルが行われ、今年7月に開館したばかりの「伊豆大島ミュージアム ジオノス」を訪れます。旧火山博物館から生まれ変わったジオノスでは、火山や大地の成り立ち、自然、島の暮らし、防災を包括的に学べる体験型展示が充実しており、教育現場で活用できる最新のジオ学習コンテンツを体感できます。

伊豆大島を訪れたことのない先生方はもちろん、既に行かれたことのある先生方もこの機会に、伊豆大島の大地で自然科学への理解をさらに深め、授業での話題作りや生徒とともに伊豆大島を訪れるきっかけとしていただければ幸いです。

やや専門的な内容も含みますが、防災などの観点を含め、教科横断的に活用できる研修であると考えております。理科の先生方はもちろん、中学理科をはじめ他科目の先生方のご参加もお待ちしております。

記

1. 日 時 令和7年12月25日(木)～27日(土) 2泊3日(船中1泊)

集合時間 12月25日(木) 21:30 出航 22:00

集合・解散場所 竹芝客船ターミナル 港区海岸1-16-1

※詳細な集合場所と解散場所は、申し込み後、後日「実施要項」にてご案内いたします。

2. 研修行程概要（予定） ※雨天時など諸般の事情で変更もありますことをご了承ください。

【1日目】12月25日（木）

竹芝客船ターミナル（21:30）集合 → 大型客船 特2等室（船中泊）→ 伊豆大島へ

【2日目】12月26日（金）

大島港（6:00）到着 → 御神火温泉（朝食・休憩）→ 伊豆大島ミュージアム「ジオノス」
見学 → 地層大切断面 → （昼食）→ イマサキ → 波浮港 → 筆島火山 → 裏砂漠入口
→ あじさいレインボーライン → 大島温泉ホテル（泊）

※夕食後、セミナー/情報交換会（懇親会（自由参加））

【3日目】12月27日（土）

大島温泉ホテル（9:00）出発 → 新火口展望台 → 歌乃茶屋（昼食）→ 三原山
→ （御神火スカイライン）→ 大島港到着（15:00）→ 高速ジェット船 → 竹芝客船
ターミナル（17:35 帰着予定）解散

※現地での移動は貸切バス及び徒歩を予定

3. 参加費用

38,000円（税込）

（参加費には往復の乗船券、宿泊・休憩費、昼食費、保険料、諸雑費などを含みます。その他の経費は当協会会員各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営されております）



ジオノス

※申込時にご入力いただいたメールアドレス宛に「参加費のお支払い」および「実施要項」等について、必要事項を記載したメールを entry@tokyoshigaku.com より 12 月初旬にお送りいたします。12/12 までに連絡のない場合はお問い合わせください。

4. 募集人員 15名（定員になり次第締め切ります）

5. 服装・持参品

服装：フィールドワークに適した服装・靴

（軽登山を含む予定、服装は現地の気温などをご確認ください）

持参品：リュック、防寒具、帽子、軍手、野帳、雨具、常備薬、保険証、

試料採取に必要な道具（例：ビニール袋・サンプル袋、ハンマーなど）等
カメラや観察道具など適宜

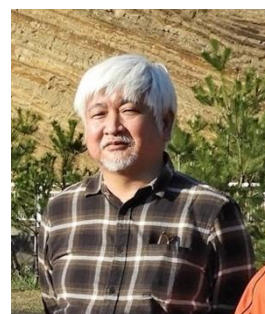
6. 講師・案内人

産業技術総合研究所 地質調査総合センター かわなべ よしひさ 川邊 禎久 先生

＜ご経歴・プロフィール＞

産業技術総合研究所 地質調査総合センター 地質情報基盤センター
地質標本館室 シニアスタッフ

専門は火山地質学、岩石学。産総研にて伊豆大島、九重山などの噴火履歴の解明や、雲仙岳、有珠山、三宅島などの活火山の噴火時には緊急調査に従事。旧火山噴火予知連では活火山の認定などを担当した。現在は産総研の地質標本館シニアスタッフとして館内展示の解説、展示企画などを行っている。



7. 宿 泊 先 (4～5名 1室利用)

大島温泉ホテル

〒100-0103 東京都大島町泉津字木積場 3-5

<https://www.oshima-onsen.co.jp>



8. 申 込 方 法 12月4日(木)までに東京私学教育研究所 HP よりお申込みください。

URL [https:// k.tokyoshigaku.com](https://k.tokyoshigaku.com)



※申込者が少なく最低催行人数に満たない場合に、催行を中止する場合があります。その場合は、12月初旬に申込時にご入力いただいたメールアドレス宛にご連絡いたします。その際のキャンセル料のご負担はございません。

9. 委員名(支部・学校名)

委員長 武藤 道郎 (②芝)

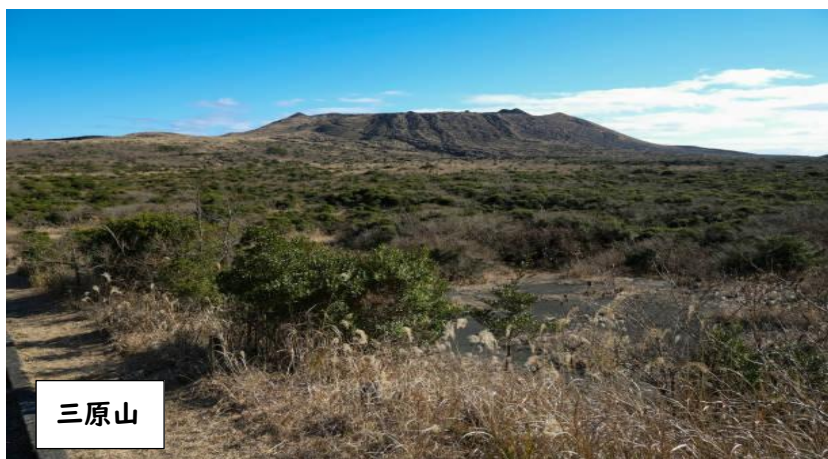
委 員 平方 あゆみ (②聖心女子学院) 長谷川宏一 (⑧駒澤大学)

青鹿 吉洋 (⑧恵泉女学園) 荻野 健太 (⑧東京農業大学第一)

東京私学教育研究所 理数系教科研究会(理科・地学)

担当：岡沢・細川

TEL 03(3263)0544



三原山

豪雨や地震などの大規模な自然災害に伴い、主要な交通機関が運休し、現地への移動が困難となり研修中止を余儀なくされる場合でも、参加者の皆様にも宿泊施設等の利用規約(宿泊約款)に基づくキャンセル料の全額あるいは一部をご負担いただくことをご了承くださいますようお願い申し上げます。